

「さあ、ぼくの かおを たべなさい。1973年、フレール館の月刊絵本「キンダーおはなしえほん」10月号。ぼろぼろのマントで砂漠に現れた「あんぱんまん」が地面に手をついて頭を下げると、やせ細った旅人が顔にかじりつく。高知県香美市立やなせたかし記念館の仙波美由紀事務局長によると、やなせさんは当時、絵本のは「ほんとうの正義とい

漫画家やなせたかしさんが生んだ国民的キャラクター「アンパンマン」。その人気のきっかけとなった絵本「あんぱんまん」が今年、刊行50周年を迎えた。あんパンでできた顔を惜しみなく差し出す姿を通して、やなせさんが描いたのは「ほんとうの正義」。戦争体験を経て向き合い続けた、人生のテーマだった。



やなせたかしさん（やなせスタジオ提供）



小学校 高学年向け 年組

（2023年8月12日付・下野新聞20面）

記事は加工しています

差し出す顔に込めた ②



1973年刊行の絵本「あんぱんまん」の表紙（©やなせたかし）

に重い命題として、構想は以前からあった」と話す。やなせさんは20代で戦地に送られ、飢えの苦しみを味わった。「正義」は終戦を機にがらりと変わり、非常に危ういものだと身に染みて痛感した。広く共感されなくても、自分が考える正義を描こうという強い思いがあったと指摘する。一連の作品は当初注目されず、苦情さえ寄せられた。フレール館の吉

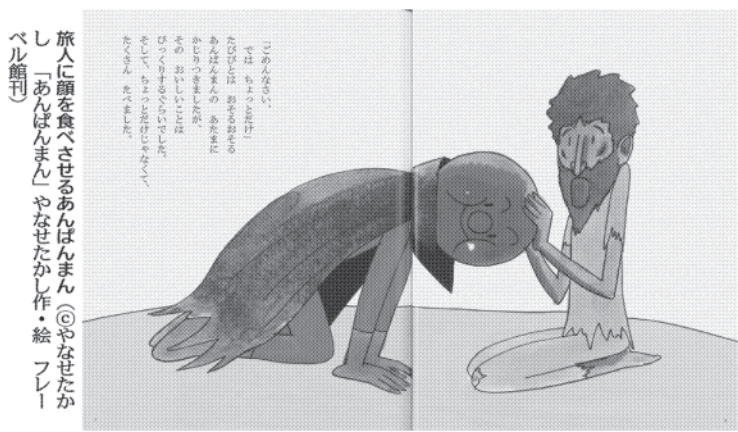
やなせさん、人生のテーマ

うものは、けっしてかっこうのいいものではないし、そして、そのためにかならず自分も深く傷つくものです」とある。絵本は50歳以降の作品だが、仙波さんは「非常

川隆樹社長は「販売先の園長先生から『漫画みたいなのを保育に持ち込むな』としかられた。逆に反応がよく人気に火を付けたのは園児たち。子どもたちの支持を得ていたのがアンパンマン

【言葉の意味】

- ・献身（けんしん）…一身をささげて尽くすこと。自分の利害得失を考えないで人や物事に力を尽くすこと。
- ・概念（がいねん）…大まかな意味内容。
- ・命題（めいだい）…解決すべく課せられた問題。



設 問

【1】見出しの□に入る言葉を本文からさがして書きましょう。

①（ ） ②（ ）

【2】記事をもとに作成した表の空欄に当てはまる言葉を記事から探して書きましょう。

年代	出版形態	内 容
1969年	短編童話	戦時下で飢えた子どもたちにあんパンを配る「 ① 」だった
1973年	絵 本	砂漠に現れた「 ② 」が地面に手をついて頭を下げると、やせ細った旅人が顔にかじりつく

【3】次の文を読んで、正しい文には○、まちがっている文には×を（ ）に書きましょう。

①やなせさんは50代で戦地に送られ、飢えの苦しみを味わった。（ ）

②やなせさんは絵本の後書きに「ほんとうの正義とい

うものは、けっしてかっこうのいいものではないし、そして、そのためにかならず自分も深く傷つくものです」と書いている。（ ）

③やなせたかし記念館の仙波さんは、顔を食べさせるスタイルになり「自分の大切なものを分け与えて他者を助ける献身の概念がより分かりやすく描かれている」と語っている。（ ）

④絵本「あんぱんまん」は、発売と同時に話題を呼び、人気シリーズとなり、現在、累計発行部数は8千万部を超える。（ ）

⑤やなせさんがフレール館に残した作品は約200タイトルあり、平和や環境問題をテーマにした作品もある。（ ）

【発展課題】「あんぱんまん」の絵本を読み返してみ、感じたことや考えたことを家の人や友達と話し合ってみましょう。

※5月7日のワークシートで取り上げたヨシタケシンスケさんの「ヨシタケシンスケ展かもしれない」が12月24日まで宇都宮美術館で開かれています。興味のある人はぜひ行ってみてください。事前予約が必要です。